

～だと思ひます

☆「～だと思ひ」と意見を言う時… think (that) ～

※・that は「～ということ」という意味の*接続詞

- *接続詞：文と文をつなぐ働きをする。
- that のあとには《主語 + 動詞～》の文が来る。
- 接続詞 that は省略することができる。

◆ think that を使ってみよう

①[私は思ひます。] I think. ②[アリスはかわいいです。] Alice is cute.

③《①と②を that で結ぶ》[アリスはかわいいと、私は思ひます。]

～だと思ひません

☆「～だとは思ひない」と意見を言う時… don't think (that) ～

◆ don't think that を使ってみよう

①[私は思ひません。] I don't think. ②[アリスはかわいいです。] Alice is cute.

③《①と②を that で結ぶ》[アリスはかわいいと、私は思ひません…]

Basic Dialog

A : I think (that) Kent is cool.

B : Are you sure? Is he your type?

A : Yes. I love him. What do you think of him?

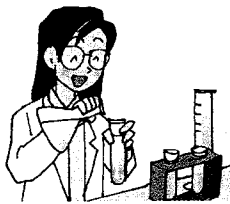
B : I don't think he is cool.

Check	
①	②

Let's try!! ① 次の絵を見て、「私は～だと思ひます」という文を書こう。



(1) this book



(2) science



(3) you

(1) I _____ this book is good.

(2) _____ science is interesting.

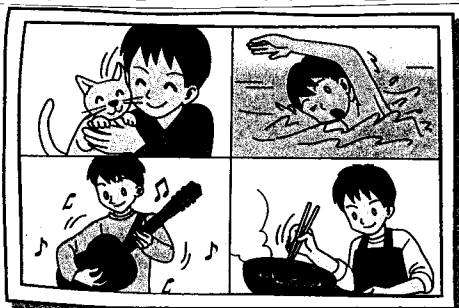
(3) _____ are a good player.

② 日本語に合うように()内の英語を並び替えよう。

(1) 私は、あなたは親切だと思います。(that / I / kind / think / are / you / .)

(2) 私は、数学は難しいとは思ひません。(difficult / I / is / think / math / don't / .)

③ 絵を参考にして、ケンについて(1)「私はケンが～だと思ひます」、(2)「私はケンが～だとは思ひません」という英文を書こう。



(1)

(2)